

2013年 JEAN 活動報告「海ごみ問題解決に向けた取り組み」

◆海ごみプラットフォーム・JAPAN

JEAN では、2007 年から全国のおごみ問題に関わる関係者が一堂に会する機会として、「海ごみプラットフォーム・JAPAN」を開催しています。2013 年は 3 月に、2009 年 7 月に制定された「海岸漂着物処理推進法」の見直しとあわせて、東日本大震災の津波起因による漂流物への対応を含めた NGO 等の国際的な連携方策をテーマに討議しました。



◆海ごみサミット東京会議

第 11 回目となりました 2013 年の海ごみサミット (2013 年 11 月) は、東日本大震災の津波起因による漂流物に関する現地調査 (米国アラスカ州、ワシントン州、カナダ/ブリティッシュコロンビア州) 結果の報告と併せて、従来からの海洋ごみを含めた今後の対応について意見交換および海洋ごみ問題の解決に向けたより効果的な方策について討議しました。



◆海洋ごみ教材開発のためのモニター研修

JEAN では、2 期 6 年間にわたる環境省研究推進費による「海ごみ研究プロジェクト」(愛媛大学・九州大学・国総研による共同研究、2013 年 3 月終了) に参画する中で、多岐にわたる海ごみ問題を行政の担当者や教育関係者、クリーンアップ等に取り組む市民の皆さんに、わかり易く網羅的にかつ最新情報を含めた形で理解してもらえる教材の開発を行っており、今年はその内容や活用方法等について検討を重ねてきました。2013 年 3 月には海守の協力により、東京でモニター研修を実施しました。



◆2013 年北太平洋における震災起因漂流物等に関する取り組み

JEAN では、2012 年 11 月に【東日本大震災に伴う洋上漂流物に係る日米 NGO 連携推進・調査及び国内への情報発信事業】を (独) 環境再生保全機構より受託して米国オレゴン州、ハワイ州調査を実施し、2013 年 3 月には、東京都内と仙台市内で国内フォーラムを開催しました。これに引き続き 2013 年は、6 月には公益財団法人笹川平和財団からのご支援と JEAN の自己資金を拠出してアラスカ州調査を実施しました。さらに環境省海洋環境室から【平成 25 年度東日本大震災に伴う洋上漂流物に関する海外動向調査】事業を受託し、9 月下旬にカナダのブリティッシュコロンビア州と米国のワシントン州を訪問し、現地関係者へのヒアリングや海岸の状況調査を実施しました。



◆「美しい海を子どもたちへ

—東日本大震災に起因した漂流物と海ごみ問題— 写真パネル完成

この 12 枚一組のパネル (A1 版) は、一般社団法人 JEAN が中心となって 2012 年から実施してきました震災起因漂流物に関する調査活動の様子を紹介するとともに、そこから見えてきた現在の海ごみ問題について再提起する内容になっています。貸出等については、JEAN 事務局までお問い合わせください。

◆JEAN のウェブサイトの情報◆

「美しい海を子どもたちへ」 JEAN / 一般社団法人 JEAN のウェブサイト

<http://jean.jp/>

JEAN STORE / JEAN が製作した資料や推薦グッズの販売サイト

<http://www.jean-store.jp/>

海ごみプラットフォーム・JAPAN / JEAN が運営する海ごみ情報の共有サイト

<http://malipjapan.jp/>

海ごみプラットフォーム・JAPAN (facebook 版)

<http://www.facebook.com/malipjapan>



後援：環境省、水産庁、海上保安庁、国土交通省

協賛：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、大塚製薬環境クラブ、株式会社 ゴーフィールド、サッポロホールディングス株式会社、三和グループ社会貢献倶楽部、公益社団法人 食品容器環境美化協会、(株) ナチュラルハーモニー、日本エヌ・ユー・エス株式会社、(株) ニューラボ、パタゴニア・Voice Your Choice、丸吉日新堂印刷株式会社、GREENSTYLE 基金、Seafrogs.info (海技士口述試験問題集)、Teva (50 音順)

発行：一般社団法人 JEAN

〒185-0021 東京都国分寺市南町 3-4-12 マンションソフィア 202 TEL 042-322-0712 FAX 042-324-8252

E-mail cleanup@jean.jp Website <http://jean.jp/>

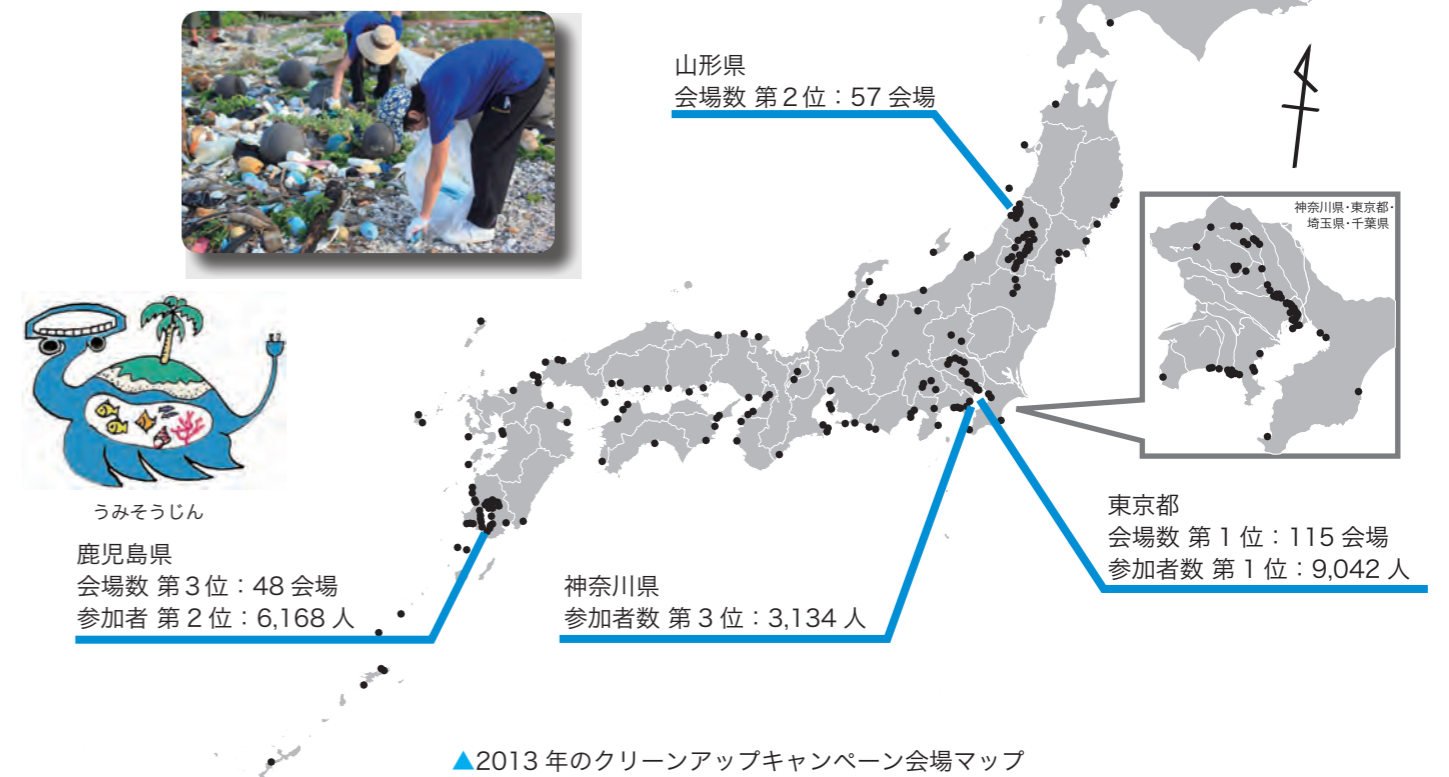
International Coastal Cleanup 2013

国際海岸クリーンアップ 2013 結果概要



クリーンアップキャンペーン全体報告

2013 年のクリーンアップキャンペーンには、北は北海道から南は沖縄県まで延べ 34,758 人が参加し、192km の海岸、河岸、湖岸、水中および内陸から 87 トンのごみを回収しました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



国際海岸クリーンアップ (International Coastal Cleanup : ICC) とは

海のごみ問題は、拾うだけでは決して解決しません。それはいくらごみを回収しても、新たなごみが繰り返し発生し、漂着するためです。「国際海岸クリーンアップ (ICC)」(実施期間: 9 ~ 10 月) は、アメリカの環境 NGO オーシャン・コンサーバシーが提案する世界共通の手法で、ごみの内容を調査し、ごみの問題点を参加者一人ひとりに気づいてもらいながら改善するための方策を探る活動です。これから先もずっとごみを拾い続けるのではなく、私たち自身がごみを減らさなければ海ごみ問題は解決しないことを、参加者一人ひとりに理解してもらうことが目的です。